

# 山形県立農林大学校

# 同窓会だより

## 第11号

平成29年2月15日

発行／山形県立農林大学校同窓会  
〒996-0052 新庄市大字角沢1366  
(山形県立農林大学校内)  
TEL 0233-22-1527  
FAX 0233-23-3119

### 「伝承」と「進化」

同窓会長 庄 司 茂  
(金山町 昭和48年度卒)



同窓会会員の皆様におかれては、夢と希望に満ちた戦略的な農業

経営計画を練りつつ、間もなく訪れる新たなシーズンを静かに待っておられるのではないかと思います。

平成28年の米の作柄は103、一等米比率も高く高品質安定生産県としての地位を確保しています。果実や野菜等の作柄・品質もよく、生産面ではいい1年だったと言えると思いますが、全国各地で震災や気象災害が頻発し農産物の価格は乱高下しました。このような時こそ地域の生産者が結束し、地域の「伝承」資源と技術を生かしたオリジナリティ溢れるブランドづくりが必要なのではないかと思っております。県内各地の農大同窓生が率先しリーダーとなり取り組めば大きな力になるはずです。

今年度、新たに林業経営学科が設置され、校名も「山形県立農林大学校」に改称され



ました。本県の豊かな森林資源を活かした林業振興と地域の活性化を狙いとした「やまがた森林(モリ)ノミクス」を推進する林業の次世代リーダーを育成する経営学科です。林業単独ではなく既存の農業関係学科とも連携した教育・研修体系が一番の特色です。既存の農業関係学科に林業経営学科が加わることで、新たな農林業、幅広い経営の「進化」を目指せるものと考えています。

三千二百余名の会員の皆様のご協力をいただきながら同窓会組織の強化と活動の活性化を図り、「山形県立農林大学校」の機能強化を支援してまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

本校は、これまで、6つの学科を有する全国でも先進的な農業大学校でありましたが、今年度から林業経営学科を加え、東北では初の農業と林業の2学科を有するより一層全国に誇れる農林大学校となりました。特に農産加工と林業経営学科があるのは、全国で

### 「山形県立農林大学校」に改称して、新たなステージへ

農林大学校長 石川 一夫



同窓会の皆様には、日頃より本校の発展のため、御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本校は、本県で推進

している林業振興と地域経済活性化を図る「やまがた森林(モリ)ノミクス」を支える林業の次世代のリーダーを育成するため、今年度林業経営学科を設置し、学校名を「農業大学校」から「農林大学校」に改称しました。

また、研修部においても、女性農業者及び林業経営者等を対象とした研修の新設など、農林大学校として新たなスタートに相応しい体制に強化したところです。

唯一本校のみと大変充実した専攻学科となっております。このため、学生が将来の目標に応じて更に数多くの学科から選択できるよう充実がされました。

本校を卒業した同窓生の皆様の多くは、県内各地で地域農業のリーダーとして活躍し、また、農業関連産業においても本県農業を支える人材として活躍されています。このように、本校の卒業生は、約9割が県内に定着し、農業のリーダーや地域で活躍する人材を輩出してきました。正しく農業を通じての地域創生や本県の人口が減少する中で若者の県内定着に大きく貢献しており、今後非常に期待されているところです。

本校では、引き続き地域に根を生やし、本県農業及び地域を支える人材を育てて行きたいと考えています。農林大学校の運営及び機能強化には、同窓会の皆様の御理解・御支援が不可欠でありますので、今後ともよろしくお願ひします。